

北村壽夫 きたむらたけ

劇作家、小説家。明治二十八年一月八日東京生れ、

昭和五十七年一月二日歿（八五—一九二）。本名壽雄。早稻田大學中退。

小山内薫の節事、雑誌『劇と評論』同人となる。昭和十一年日本放

送協会又藝術主事。戦後、二十七年の連続放送劇「新諸國物語」が有名。

著書『幻の部屋』（大正十三年十月十八日改定社）、『淡彩の處女』

（昭和五年五月十日新潮社「新編藝術叢書」）、『國民娛樂脚本集

・第一輯』（合著、昭和十五年十月二十一日國民精神總動員本部刊）

『公共劇小脚本』（合著・園池六坊編、昭和十五年十一月二十日ミタ

ノ日本社）、『少國民の鏡後日記』（合著・日本放送協會編、昭和十

六年十一月二十五日日本放送出版協會）、『北村壽夫放送劇脚本集一

『古城淡月の歌』他九篇』（内題「レジオ作品集古城淡月の歌」昭和十七年

一月二十日岡倉書房）、『秋晴れ—素人演劇脚本集』（合著・池谷作

太郎編、昭和十七年十月二十一日日本文化中央聯盟「國民自覺叢書」）

『短篇劇名作選』（合著・日本移動演劇聯盟編、昭和十七年十一月十

五日協榮出版社）、『亞細亞の曙—大東亞百年史・第一部』（昭和十

八年十月十八日印刷・日本移動演劇聯盟。大政翼賛會委囑脚本）、『心

ろは公ほへと—素人の出来る脚本』（大政翼賛會厚生文化部編、昭和

十八年十一月二十日翼賛圖書刊行會）、『大東亞百年史（全二部）—

勤勞藝術會臺本』（關口次郎合著・坪内士行解説、昭和十九年二月大

政翼賛會厚生文化部「勤勞藝術指導資料」）、『十

分間演劇脚本集・第一輯』（合著、昭和十九年九月

序・大政翼賛會文化動員部「勤勞藝術指導資料」）

等。

